

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

ぼくたちの島

宮浦小 五年 岩川 仁

ぼくの住んでいる島、「屋久島」は今年で世界自然遺産三十周年をむかえます。そこで屋久島のしゅうちょうとも言える「ヤクスギランド」についてしょうかいたします。

ぼくは、五年生の宿泊学習で初めてヤクスギランドに行きました。この島にすんでいるぼくでも、ヤクスギランドの大きな杉、すんだ水、様ざまな形の岩、青く光るきれいなこ

け等、そこはぼくの想像をはるかにこえる、生きいきとした世界でした。ある時、鳥のさえずりがきこえてきました。頭上に目をやると、天空の森のように、雲一つ見えなく、空いっぱい緑が広がっていた。「屋久杉の上にもう一つの森がある」と研じゅうセンターの人が言う事は、本当だなと心にひびきました。
屋久島のこの森をぼくの子どもが、その子とも達も同じように感動できる木林として残

No.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



